

第69回東京馬術大会/CDI*** GOTEMBA 2023 実施要項

期 日：令和5年10月19日（木）～22日（日）

会 場：御殿場市馬術・スポーツセンター（住所）静岡県御殿場市仁杉1415-1

主 催：公益社団法人 東京乗馬倶楽部

運 営：東京馬術大会組織委員会

スポーツ振興くじ助成事業

【競技種目一覧】

日程	競技番号	※競技区分	競技課目
10/19(木)	—	—	インスペクション(CDI)、打合せ会
10/20(金)	第1競技	CDI/公認★	FEI グランプリ馬場馬術課目 2009(2014年改定・2022年更新版) 【三笠宮杯】
	第2競技	公認★	FEI インターメディアイトII馬場馬術課目 2009(2022年更新版)
	第3競技	公認★	FEI インターメディアイトI馬場馬術課目 2009(2022年更新版)
	第4競技	公認★	FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009(2022年更新版)
	第5競技	公認★	JEF 馬場馬術競技 第5課目 A 2022
	第6競技	公認★	JEF 馬場馬術競技 第4課目 A 2022
	第7競技	一般	選択課目競技(規定課目-1) 【20m×60m馬場の規定課目より選択】
	第8競技	一般	選択課目競技(自由演技課目-1) 【自由演技課目より選択】
10/21(土)	第9競技	CDI/公認★	FEI グランプリスペシャル馬場馬術課目 2009(2014年改定・2022年更新版)
	第10競技	CDI/公認★	FEI 自由演技グランプリ馬場馬術課目 1999(2009年改定・2022年更新版) 【エルメス杯】
	第11競技	公認★	FEI 自由演技インターメディアイトI馬場馬術課目 1998(2009年改定・2022年更新版)
	第12競技	公認★	JEF 自由演技国体成年馬場馬術課目(2022年更新版)
	第13競技	公認★	FEI ヤングライダー個人競技馬場馬術課目 2009(2022年更新版)
	第14競技	公認★	FEI ジュニアライダー個人競技馬場馬術課目 2009(2022年更新版)
	第15競技	公認★	JEF 馬場馬術競技 第5課目 B 2022
	第16競技	公認★	JEF 馬場馬術競技 第4課目 B 2022
	第17競技	公認★	JEF 馬場馬術競技 第3課目 A 2022
	第18競技	一般	JEF 馬場馬術競技 第3課目 A 2022
	第19競技	一般	JEF 馬場馬術競技 第2課目 C 2022
	第20競技	一般	JEF 馬場馬術競技 第2課目 B 2022
	第21競技	一般	JEF 馬場馬術競技 第2課目 A 2022
	第22競技	一般	JEF 馬場馬術競技 第1課目 2022
	第23競技	一般	選択課目競技(規定課目-2) 【20m×60m馬場の規定課目より選択】
	第24競技	一般	選択課目競技(自由演技課目-2) 【自由演技課目より選択】
10/22(日)	第25競技	公認★	FEI ショートグランプリ馬場馬術課目 2021(2022年更新版)
	第26競技	公認★	FEI インターメディアイトI馬場馬術課目 2009(2022年更新版)
	第27競技	公認★	FEI 自由演技ヤングライダー馬場馬術課目 2006(2009年改定・2022年更新版)
	第28競技	公認★	FEI 自由演技ジュニアライダー馬場馬術課目 2006(2009年改定・2022年更新版)
	第29競技	公認★	JEF 馬場馬術競技 第3課目 B 2022
	第30競技	一般	JEF 馬場馬術競技 第3課目 A 2022



第 69 回東京馬術大会 CDI*** GOTEMBA 2023

日程	競技番号	※競技区分	競技課目
10/22(日)	第31競技	一般	JEF 馬場馬術競技 第2課目 C 2022
	第32競技	一般	JEF 馬場馬術競技 第2課目 B 2022
	第33競技	一般	JEF 馬場馬術競技 第2課目 A 2022
	第34競技	一般	JEF 馬場馬術競技 第1課 2022
	第35競技	一般	選択課目競技(規定課目-3) 【20m×60m 馬場の規定課目より選択】
	第36競技	一般	選択課目競技(自由演技課目-3) 【自由演技課目より選択】

運営の都合により、やむを得ず参加頭数の調整を実施する場合は申込書類の到着順にて対応いたします。

1. 競技規程

CDI 競技には FEI の各規程(馬場馬術規程、一般規程、獣医規程)の最新版を適用する。それ以外の公認★競技には、JEF 競技会規程の最新版を適用する。但し、一般競技では下記のローカルルールを定める。

【第 69 回東京馬術大会馬装等ローカルルール】 ※補助具は、普段その馬匹で安全に使用しているものであれば全て可。

対象競技番号	大勒	小勒	補助具※	拍車	鞭	長靴
7・8・18・19・20・21・ 22・23・24・30・31・ 32・33・34・35・36	可	可	可	任意	可	ゴム可

2. 参加資格

- (1) 全ての出場選手は、何らかの傷害保険に加入し、別紙誓約書に署名・提出していること。
- (2) 公認★競技に出場する選手は日本馬術連盟騎乗者資格B級以上を取得していること。
- (3) 公認★競技に出場する馬匹は日本馬術連盟の乗馬登録済みであること。但し、最近6ヶ月以内の輸入馬は必ず所定の検疫が完了していること(輸入後初めて入厩する馬は、輸入検疫証明書のコピーを申込と同時に提出すること)。
- (4) CDI 競技には、2023年に16歳の誕生日を迎える選手で、日本馬術連盟騎乗者資格A級を取得し、FEI 選手登録が完了していれば参加できる。
- (5) CDI 出場馬は8歳以上、体高148cmを超える馬格で有効な FEI パスポートを所持していること。
- (6) 一般競技の出場時は選手の騎乗資格を問わないが、所属団体責任者がその技術を認めていること。
- (7) 外国籍の人馬については、FEI 規定に則りその出場を受け付けるものとする。

3. 参加条件

- (1) 第1競技(CDI)の出場選手は、翌日の第9競技「グランプリスペシャル」か第10競技「自由演技グランプリ」のどちらを選択するか申込書に記入すること。但し、第1競技で60%以上のスコアを取得しなければ、翌日の競技に出場することはできない。
- (2) 同一人馬の出場は全て競技において1回に限る。また、1競技1人2頭までの出場に制限する。
- (3) 公認★競技に参加する馬匹は、各競技毎に1競技1回までとする。
- (4) 一般競技に参加する馬匹は、各競技毎に複数選手出場を認めるが、各競技毎に3人までとする。
- (5) 一般競技についてのみ、表彰対象外となるオープン参加を受け付ける
※プロ選手として申告した出場選手は、一般競技エントリー時には自動的にオープン参加となり、表彰対象外となる。



第 69 回東京馬術大会 CDI*** GOTEMBA 2023

4. 参加料

(1) 選手参加料	CDI 競技	2 競技1回 22, 000 円
		※本競技で一定の得点率を取得すれば、第9競技または第10競技に出場できる。
	公認★競技	1 競技1回 12, 000 円
	一般競技	1 競技1回 10, 000 円
(2) 馬匹登録料	CDI 競技	1 頭につき 50, 000 円
	公認★競技・一般競技	1 頭につき 15, 000 円
		※申込締切日以降の <u>エントリー追加および変更は、1 件につき1, 000 円が追加徴収となる。</u>

5. 申し込み

- (1) 申込先 〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町4-8 東京乗馬倶楽部内
東京馬術大会組織委員会 宛
TEL:03-3370-0984 FAX:03-3370-2714 E-mail:cdi@tokyo-rc.or.jp
※FAX、メールによる送信の場合は、後日必ず原本を郵送すること。

(2) 申込締切日 **令和 5年 9月 9日(土) 【必着】**

(3) 参加料振込先

三菱 UFJ 銀行 西新宿支店 普通預金 4622916
口座名義 公益社団法人 東京乗馬倶楽部

- (4) 「参加申込書」、「入厩届」、「誓約書」、「参加料集計表(振込の証明書写し添付)」に記入し、期日までに申込むこと。締切日に遅れた場合や、必要書類に不備がある場合にはその申込は認めない。
- (5) 9月9日(土)以降に発生した追加エントリーおよび申込済のエントリー変更は、書面(FAX 可)にて10月15日(日)午後5時まで受け付けるが、状況によりお断りする可能性もあるため、送付後の確認を必ず行うこと。なお、追加・変更は1 件につき、1,000 円を追加徴収する。
- (6) 申込多数のため、頭数制限を実施する場合、書類の到着順にて対応する。
- (7) 一度納入された参加料は、主催者都合により変更した場合を除き、キャンセル等により競技に出場されない場合も返金しない。

6. 表彰

- (1) 全ての参加選手は、エントリー時にプロ・アマ種別の自己申告を行うこと。公認★競技では全選手、一般競技ではアマ選手のみを表彰対象とする(プロ選手は表彰対象外のオープン参加扱い)。
- (2) 選択課目競技を除く各競技の出場者上位1/4までを入賞とする。但し、出場者が20名以下の場合、第5位までを入賞とするが、50%未満のスコアによる場合では表彰対象外とする。
- (3) 選択課目競技は、当該競技にて選択した課目を問わずに得点率上位の3人(課目を問わない)の選手に出場記念品を授与する。
- (4) 公認★競技における第4位以下で最終得点率が同率となった場合は、審判員らが出したスコア(得点率)の中央値の高い順にて順位を決定する。それでも同率の場合は、同順位とする。一般競技において最終得点率が同率となった場合は、①主審の総合観察点、③主審の得点率の順で比較し、これが高い順にて順位を決定する。それでも同率の場合は同順位とする。
- (5) 選択課目競技を除いた各競技で表彰式を行う予定であり、表彰対象者は必ず参加すること。代理出席を認めるが、出席者は正装で参加すること。表彰式の日程等は別途連絡する。
- (6) 表彰式に参加しない入賞者は、その資格を失い、表彰取り消しにする場合がある。

7. 飼育奨励金(プロ選手のみ対象)

- (1) 公認★競技にて67%以上のスコアを獲得し第1位、第2位、第3位となった選手に、飼育奨励金として1万円を授与する。スコアが70%以上に達した場合には、飼育奨励金の額を2万円に増額する。
- (2) 本大会で実施する自由演技課目を除いた全公認★競技の中で、最高のスコアを記録した選手に対し、トップスコア賞として飼育奨励金5万円を別途授与する。
- (3) 第9競技(CDI)においては、全出場選手を対象に下記の飼育奨励金を別途設定する。

第 69 回東京馬術大会飼育奨励金	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
第9競技(自由演技グランプリ)	12万円	9万円	6万円	3万円	2万円

8. CDI 競技について

- (1) CDI 出場馬匹のインスペクションは、10月19日(木)午後3時30分より実施予定とする。
- (2) 第1競技の出場順ドローは、上記インスペクション終了後、休憩棟にて実施予定とする。
- (3) CDI 出場馬匹は、有効な FEI パスポートを必ず携行のこと。また、選手以外の者による騎乗、調教については、FEI 馬場馬術規程に従うので、その内容を確認すること。
- (4) FEI諸規程に従い競技運営を行うので、出場選手および団体関係者は FEI 一般規程、獣医規程、馬ドーピング防止および治療規程等の内容を確認すること。

9. 自由演技課目に使用する音楽 CD について

- (1) 自由演技課目で使用する楽曲に関する手続き等については、公益社団法人日本馬術連盟のウェブサイトにて遺漏なく確認すること。1月から12月の1年間で、1回でも自由演技課目にて楽曲を使用した選手は、複製使用料:年間8,000円の費用負担が日本馬術連盟から発生する。
- (2) 自由演技課目のエントリー申込時に、「録音利用明細書」(JASRAC、日本レコード協会共通)を提出すること。音楽再生用 CD には選手名、馬名、種目名を明記し、バックアップ用1枚を含む計2枚を用意、入厩日(10月19日)午後4時までに大会本部に提出すること。
 ※「録音利用明細書」は日本馬術連盟のウェブサイトにてダウンロードすること。
 ※「録音利用明細書」未提出の場合は、成績が記録に残らないので注意すること。
- (3) 音楽再生用 CD には、使用する楽曲のみを保存し、入場曲付きとすること。使用媒体は CD のみとし、MD・カセットテープ等の他の媒体は不可とする。

11. 打合せ会について

- (1) 打合せ会は、10月19日(木)午後5時(予定)より管理棟1階会議室にて実施する。
- (2) 大会組織委員会は専用サイトにて仮出番表を事前発表する。 ※10月16日午前中を予定。
- (3) 参加団体は仮出番表を確認の上、打合せ会にて棄権および同一団体内での順番入替のみを申し出ることができる。またその会で承認あるいは確認された事項を優先し競技を運営する。
- (4) スケジュールを大きく変更する事態が発生した場合は、臨時打合せ会を実施する場合がある。

12. 宿泊について

選手および関係者の宿泊は各自で手配すること。ホースマネージャー室の利用は、参加団体につき1名1室(男子に限る)とし、希望の際は御殿場市馬術・スポーツセンターに直接申込をすること(先着順)。

13. 入退厩について

- (1) 入厩は10月19日(木)の午前8時から午後4時までとし、会場到着後、速やかに健康手帳、乗馬登録証(公認★出場馬のみ)、FEI パスポート(CDI 出場馬のみ)を大会本部に提出し、入厩手続きを行うこと。

- (2) CDI 出場馬は、インスペクション時刻に注意し入厩すること。またインスペクション実施時間帯は馬運車及び車両の厩舎地区通行を制限する。
- (3) 屋内競技場を競技で使用する時間帯は馬運車の移動および馬匹の積み降ろしを制限する。
- (4) 退厩は、10月22日(日)午後6時までに終えること。

14.馬糧・敷料

- (1) 馬糧は各自が用意し、退厩の際は全て持ち帰ること。
- (2) 敷料は退厩時に指定された方式に従い、使用箇所の状態を整えてから帰ること。
- (3) ボロ捨て場にはボロ以外は捨てないこと。

15.防疫について ※日本馬術連盟「馬インフルエンザ予防接種実施要領」(別紙)の条件を満たすこと

- (1) 全ての参加馬は、健康手帳及び乗馬登録証(公認競技出場馬のみ)を必ず携行し、馬インフルエンザの基礎接種を完了していなければならない。
- (2) 基礎接種は、初回ワクチン接種を実施してから21日以上・2カ月以内に2回目のワクチン接種を行うこと。補強接種については、基礎接種(2回目)から7カ月以内に最初の補強接種を行い、それ以降は1年以内に継続的に補強接種を受けていなければならない。

【経過措置】

- 1. **2008年3月31日以前に基礎接種を完了している馬について**
 - ①基礎接種の後の最初の補強接種は1年以内であれば可とする。
 - ②2回の基礎接種の間隔は、2週間以上2か月以内であれば可とする。
- 2. **その他、過去の履歴において要領に定める要件を満たしていなくとも、その当時に軽種馬防疫協議会が定めていた要件を満たしていれば可とする。**
- (3) 入厩する6カ月+21日以内に、補強接種または基礎接種(2回目)を受けていること。ただし、競技場に入厩する前1週間以内のワクチン接種は接種歴と認められない。
- (4) 輸入馬は、輸入後に基礎接種から始めていることが望ましい。獣医師が輸入前の接種歴を要領にある例文の文言を用いて証明し、接種歴のコピーが添付された場合は接種歴として認める。
- (5) 入厩馬の馬インフルエンザ予防接種履歴に不備がある場合、要領にある制裁措置の対象となり、入厩を認められない場合がある。
- (6) 予備馬については、入厩届にその旨を明記し、入厩予定馬同様に必要な情報を記入しておくこと。また、当初入厩予定の馬匹に事故ある場合に限り予備馬への変更を認める。
※入厩届に記載のない馬匹への変更は認めない。また、競技エントリーのない馬匹の競技場の入厩は認めない。
- (7) 輸送に用いる馬運車は、積み込み前にその内部をパコマあるいは逆性石鹼等で消毒しておくこと。

※入厩を認められない馬匹が過去に発生しています。熟読し、遵守してください

16.その他

- (1) 御殿場市馬術・スポーツセンターの使用心得を厳守すること。
- (2) 馬運車及び乗用車の移動・駐車は大会本部(大会組織委員会)の指示に従うこと。なお、厩舎地区においては馬の積み降ろし、及び荷物の積み降ろし以外は駐車禁止とする。馬運車は速やかに大駐車場へ移動させること。
- (3) 入厩頭数の制限や競技運営上の理由により、締切後に頭数削減を依頼する場合がある(主催者都合による変更の為、参加料は返金する)。
- (4) 出場の順番は CDI 競技を除き、大会組織委員会において事前決定する(団体内での順番に希望がある場合、参加申込書にその旨を記入すること)。
- (5) エントリー数の多少により競技日程の変更・中止を行う場合がある。



第 69 回東京馬術大会 CDI*** GOTEMBA 2023

- (6) 競技場内の施設を壊した場合は、修繕費用請求が発生する場合がありますので大切に使用するとともに、不測の事態で壊した場合には、すぐに大会本部まで報告すること。
- (7) 参加団体は省エネルギーに留意するとともに、厩舎地区及びその周辺を協力して清掃し、ゴミを持ち帰ること。
- (8) 競技運営に差し障りのない場所を選定し、報道関係者等による写真、ビデオ撮影を行う。また得られた画像等を当競技会の広報活動に使用することがある(写真掲載をお断りされる方は、打ち合わせ会終了までに大会本部にその旨を知らせること)。
- (9) 落馬後の再騎乗については、騎乗者の所属団体及び自己の責任において決定すること。騎乗者が未成年の場合は、その保護者又は監督責任のある者の判断に基づくこと。
- (10) 万一の事故の場合、応急処置は講ずるが、主催者および運営実行委員会はその責を負わない。
- (11) 選手及び馬取扱者は、大会会場内において、事故の無いよう細心の注意を払うこと。
- (12) 大会要項及び会場の使用心得を守れない団体は、大会本部より注意勧告を行うが、改善が見られない団体は失格とする場合がある。
- (13) 競技場と大会本部が定める事項に従い、大会の円滑な運営に協力すること。

「東京馬術大会」本部携帯

※10/18(水)~10/23(月)のみ対応

080-3446-1816